



岡田 よしたか/さく  
ブロンズ新社  
2012年 ¥980

### うどんの うーやん

ひとでいそぐ しぶん できさきき び  
人手不足のため自分で出前先に向かう、う  
どんのうーやん。おなかすかせた猫にうどん  
をあげたり、出会う食材を迎え入れた  
りしながら、お客さんのもとへと急ぎま  
す。うーやんの気がよくて前向きな姿に  
元気をもらえます。



長 新太/作・絵  
文研出版  
1986年 ¥1200

### ブタヤマさんたらブタヤマさん

ブタヤマさんはチョウをつかまえるのに  
夢中で、うしろからこわ〜いものが近づい  
てもちっとも気が付きません。おばけがヒ  
ュードドドと出てきたかと思えば、ヘビ  
がニョロニョロ…あぶない！ブタヤマ  
さんに教えてあげなくちゃ！

### ポクがつくった 世界のおやつどうぞ！

あんぱん どうら や  
杏仁豆腐や焼きバナナ、ポップコーン……  
世界にはいろいろなおやつがあります。レシ  
ピが紹介されているので、読むと作って  
みたくなること間違いなし！家族で世界  
のおやつパーティーなんてどうでしょう。



平野 恵理子/作  
偕成社  
2012年 ¥1200

### きょうはなんのひ？

まみこは玄関を出るとき、今日は何の日か  
たずねます。「しらなきゃ かいだん さん  
だんめ」。お母さんが言われた場所をみてみ  
ると手紙があって、次はケーキの箱、次は  
傘立ての中、次は……まるで宝探し！  
親子の温かい交流にほっこりします。



瀬田 貞二/作  
林 明子/絵  
福音館書店  
1979年 ¥1200



ふくべ あきひろ/さく  
かわしま ななえ/え  
PHP 研究所  
2010年 ¥1200

### いちにち ぶんぼうぐ

男の子がいろいろな文房具になってみま  
す。その姿を見ると思わず笑ってしま  
いますが、男の子が言うように、確かに文房  
具はがんばっています！読んだ後は文房  
具を大事にしようと思うかも。他のシリ  
ーズもおもしろいです。

現在購入できる版の出版年  
を掲載しています。  
価格は2021年2月現在の本体  
価格です。

掲載については出版社の許諾を  
待っています。  
無断で転載することを禁じます。



2021年3月発行  
大洲市立図書館



図書館司書  
おすすめ

子供とともに 本をひらこう 未来のページ  
(「第2次大洲市子供読書活動推進計画」より)

しょうがっこう  
ていがくねんぱん  
低学年版

# うちどく絵本リスト



### 毎月第3日曜日は“うちどくの日”

「うちどく(家読)」とは、家族で同じ本を読み、  
その本について話し合うことです。  
「うちどく」で家族のきずなを深めましょう！



### ●うちどくをはじめるなら、まずは絵本がおすすめ！●

絵本は短い時間で読める上に、文章や絵、読む年齢に  
よっても様々な感想を持てるので、幅広い年代が一緒に  
読む「うちどくの本」として最適です。そこで、図書館司書が  
家族で読んでほしい絵本をおすすめします。



中川 ひろたか/作  
高島 那生/絵  
アリス館  
2020年 ¥1400

### いし

中川ひろたかの せいかつかがく絵本

身近なあらゆるところに存在する“石”。  
河原や道端の石や砂のほかにも、つけもの  
石や外国の家、神社などにも石がたくさん  
使われています。みなさんのまわりには、  
どんな石がありますか？



豊福 まきこ/作  
BL 出版  
2020年 ¥1300

### おくりもの

自分の嫌いなところも、見方を変えると  
長所でもあり個性になります。ハリネズ  
ミくんが嫌いなハリもそう。クマさんとの  
会話から考え方を変えてみます。優しさ  
は周りに広がっていくのだなと思います。



ベネディクト・カルボネリ/文  
ミカエル・ドゥリュリュ/絵  
ほむら ひろし/訳  
クレヨンハウス  
2019年 ¥1600

## このほん よんでくれ!

人間の親<sup>おや</sup>が読んでいた絵本<sup>えほん</sup>を偶然<sup>ぐうぜん</sup>手に入れたオオカミ<sup>おおかみ</sup>。続き<sup>つづき</sup>が気<sup>き</sup>になるけど、字<sup>じ</sup>が読<sup>よ</sup>めない。そんなオオカミの前<sup>まえ</sup>に1匹<sup>ひき</sup>のウサギ<sup>うさぎ</sup>が現<sup>あらわ</sup>れて…。絵本<sup>えほん</sup>を読んでもらうこと、読んであげることのすばらしさを再確認<sup>さいかくにん</sup>できる1冊<sup>さつ</sup>!



石井 睦美/作  
岡田 千晶/絵  
文溪堂  
2019年 ¥1500

## ちいさな魔女とくろい森

病<sup>びょう</sup>気の森<sup>の</sup>を治<sup>な</sup>すため、おおきな魔女<sup>まじよ</sup>（おおかさん）から魔法<sup>まほう</sup>の薬<sup>くすり</sup>の作り方<sup>つくりかた</sup>を習<sup>なら</sup>う、ちいさな魔女<sup>まじよ</sup>のお話<sup>はなし</sup>。何回<sup>なんかい</sup>失敗<sup>しっぱい</sup>しても特訓<sup>とくくん</sup>をやめず、頑張<sup>がんば</sup>るちいさな魔女<sup>まじよ</sup>が頼<sup>たの</sup>もしいです。大変<sup>たいへん</sup>なことでも途<sup>とちゆう</sup>中で投<sup>な</sup>げ出<sup>だ</sup>さず、努力<sup>どりよく</sup>することの大切<sup>たいせつ</sup>さが伝<sup>つた</sup>わってきます。

## しっぽしっぽだーれ？ どうぶつえほん だーれ？どーする？ 1

しっぽ<sup>しっぽ</sup>を見て何<sup>なに</sup>の動物<sup>どうぶつ</sup>が当て<sup>あ</sup>ててみましょう。最後<sup>さいご</sup>のページには、しっぽ<sup>しっぽ</sup>の簡単<sup>かんたん</sup>な説明<sup>せつめい</sup>もあります。それぞれの動物<sup>どうぶつ</sup>に合ったしっぽ<sup>しっぽ</sup>なんですね。シリーズには、足<sup>あし</sup>や口<sup>くち</sup>の部分<sup>ぶぶん</sup>から当て<sup>あ</sup>てるものもありますよ。



穂高 順也/作  
クレーン謙/絵  
今泉 忠明/監修  
岩崎書店  
2019年 ¥1600

## どっちから よんでも にわとりとわに

「まいたけ こけた いま」「穴<sup>あな</sup>だなあ」のように、前<sup>まえ</sup>から読<sup>よ</sup>んでも後<sup>うしろ</sup>から読<sup>よ</sup>んでも同じ文章<sup>ぶんしょう</sup>になる“回文<sup>かいぶん</sup>”。声<sup>こゑ</sup>に出<sup>だ</sup>して読<sup>よ</sup>みたくなる、どこかおとぼけた回文<sup>かいぶん</sup>を、ゆるい挿絵<sup>さしえ</sup>と一緒に楽<sup>たの</sup>しんでみませんか。



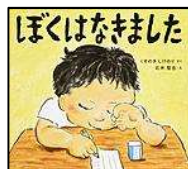
本村 亜美/文  
高畠 純/絵  
絵本館  
2019年 ¥1300



チョー ヒカル/作  
フレール館  
2019年 ¥1400

## じゃない!

きゅうりに見える<sup>みえる</sup>のに実は<sup>じつ</sup>バナナ<sup>バナナ</sup>! みかんに見える<sup>みえる</sup>のに実は<sup>じつ</sup>トマト<sup>トマト</sup>! 固定概念<sup>こていがいねん</sup>をくつがえす不思議<sup>ふしぎ</sup>なたべもの数々<sup>かずかず</sup>。リアルなペイントの下<sup>した</sup>に隠<sup>かく</sup>された真<sup>まこと</sup>の姿<sup>すがた</sup>を見破<sup>みやぶ</sup>ることができるか? 子供<sup>こども</sup>から大人<sup>おとな</sup>まで楽<sup>たの</sup>しめる1冊<sup>さつ</sup>。



くすのき しげり/さく  
石井 聖岳/え  
東洋館出版社  
2019年 ¥1300

## ぼくはなきました

友達<sup>ともだち</sup>のいいところばかりが気<sup>き</sup>になってしまい、自分<sup>じぶん</sup>のいいところが見つからない男<sup>おとこ</sup>の子<sup>こ</sup>。でも、友達<sup>ともだち</sup>のいいところを見つけることができるのがあなた<sup>あなた</sup>の長所<sup>ちようじよ</sup>だよ、と先生<sup>せんせい</sup>から言<sup>い</sup>われて涙<sup>なみだ</sup>ぐんでしまった。みんなみんな、いいところがあるんだよ。

## みず のそいでみよう しぜんかがく

私<sup>わたし</sup>たちの生活<sup>せいかつ</sup>になくなくてはならない水<sup>みず</sup>。その水<sup>みず</sup>はもともとは雨<sup>あめ</sup>。雨<sup>あめ</sup>が降<sup>ふ</sup>って川<sup>かわ</sup>に流<sup>なが</sup>れて…という水<sup>みず</sup>の流れ<sup>ながれ</sup>や、一日<sup>いちにち</sup>に使う水<sup>つか</sup>の量<sup>りょう</sup>など、水<sup>みず</sup>のいろいろが書いてあります。身近<sup>みぢか</sup>な水<sup>みず</sup>を知<sup>し</sup>ることができる1冊<sup>さつ</sup>です。



日本地下水学会  
市民コミュニケーション委員会/監修  
てつか あけみ/え・ぶん  
パイインターナショナル  
2019年 ¥1500

## くれよんが おれたとき

友達<sup>ともだち</sup>のゆうちゃんに新<sup>あたら</sup>しいクレヨン<sup>クレヨン</sup>を貸<sup>か</sup>したら、折<sup>お</sup>れてしまった。次<sup>つぎ</sup>の日<sup>ひ</sup>、かわりのクレヨン<sup>クレヨン</sup>をくれたのに、わたしはもやもやして、ありがとうがいえなかった。ちょっとしたことで友達<sup>ともだち</sup>とすれ違<sup>ちが</sup>ってしまっただけ、ふたりは仲直<sup>なかなお</sup>りできるかな。



かさい まり/さく  
北村 裕花/え  
くもん出版  
2015年 ¥1400



ザ・キャビンカンパニー/作  
小学館  
2016年 ¥1300

## によっ!

ひろーいおおきな海<sup>うみ</sup>から、とつぜん「によっ!」と飛び出<sup>とびだ</sup>した影<sup>かげ</sup>。なんの影<sup>かげ</sup>かな? 人魚<sup>にんぎょ</sup>のポニーテール? それともカブトムシ<sup>かぶとむし</sup>のツノ? え? そんな海<sup>うみ</sup>にいないって? 「OOかもよ?」って、家族<sup>かぞく</sup>みんなできそつしてみよう。



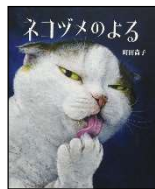
石川 基子/作  
講談社  
2015年 ¥1300

## ほしじいたけ ほしばあたけ

きのこ村<sup>むら</sup>には色々<sup>いろ</sup>々なきのこ<sup>きのこ</sup>が住<sup>す</sup>んでいます。ある日<sup>ひ</sup>、崖<sup>がけ</sup>から落<sup>お</sup>ちた村<sup>むら</sup>の子供<sup>こども</sup>を助<sup>たす</sup>けるため、ほしじいたけとほしばあたけは若返<sup>わかえ</sup>って奮闘<sup>ふんとう</sup>します。日向ぼっこをして、じさま・ばさまに戻<sup>もど</sup>り、「戻<sup>もど</sup>ってよかったのう」と語<sup>かた</sup>る二人<sup>ふたり</sup>? に癒<sup>いや</sup>されます。

## ネコツメのよる

ネコのゆたかな表情<sup>ひょうじよう</sup>にいやされます。作者<sup>さくしや</sup>がじっさいに飼<sup>か</sup>っているネコ<sup>ネコ</sup>をモチーフ<sup>モチーフ</sup>に描<sup>えが</sup>かれていますので、ネコ<sup>ネコ</sup>のしぐさや背景<sup>はいけい</sup>がリアリティたっぷり。夜<sup>よる</sup>、空<sup>そら</sup>を見上<sup>みあ</sup>げるのが楽<sup>たの</sup>しみになります。



町田 尚子/作  
WAVE 出版  
2016年 ¥1400

## アントンせんせい

アントン先生<sup>せんせい</sup>の病院<sup>びやういん</sup>には、毎日<sup>まいにち</sup>色々な動物<sup>どうぶつ</sup>がやってきました。朝<sup>あさ</sup>からご飯<sup>はん</sup>も食<sup>た</sup>べず動物<sup>どうぶつ</sup>たちを診<sup>み</sup>ていた先生<sup>せんせい</sup>は、お腹<sup>なか</sup>を空<sup>す</sup>かせて倒<sup>たお</sup>れてしまいました。動物<sup>どうぶつ</sup>たちは先生<sup>せんせい</sup>のために、栄養満点<sup>えいようまんてん</sup>のシチュー<sup>シチュー</sup>を作<sup>つく</sup>ります。先生<sup>せんせい</sup>と動物<sup>どうぶつ</sup>たちの優<sup>やさ</sup>しさがつまった物語<sup>ものがたり</sup>。



西村 敏雄/作  
講談社  
2013年 ¥1200